

青年委員会だより

令和2年5月1日（第234号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

ついに緊急事態宣言が発令され、その範囲も全国規模となってしまいました。いまだに広がり続ける新型コロナウイルス感染者…青森県内でも20名以上の感染者が出ています。桜が咲き始め、春の陽気にウイルス対策へのストレスが少しは癒されそうですが、まだまだ予断を許さない状況です。先月号に引き続き、ウイルス感染対策の手洗いうがいや体調管理に十分気を付けて下さい。

「黄色本」改訂作業に向けて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、青年委員会4月定例会は中止しました。建築基準法の改正が落ちてから改訂作業を進めようと言うことで、準備期間を頂きようやく着手することになった最中の新型コロナウイルス騒動…。また準備期間が出来た?!ことは良いことでもあるのですが、覚悟を決め、改訂作業に臨む決意をした我々青年委員の気持ちの高まりを一体どこにぶつけたら良いのやら…。ですが、感染拡大防止のため、集まることが出来ない状況ですので、先の見えない準備期間を有効に活用して行くしかありません。そこで、今回の青年委員会だよりでは、黄色本改訂作業に参加、ご協力頂ける方を広く募集したいと思います。その前に、初めて見る人のために、平塚委員長から黄色本についての説明です。

黄色本とは?!建築士会青森支部青年委員会で作成している「建築確認申請の手引き」書のことです。主に、確認申請における小規模建築物(所謂4号建築物)を対象にした確認申請の手引書で、これから行う改訂作業では、今回の建築基準法改正や、建築物省エネ法改正に対応した修正等を行います。編集作業を行う際、建築確認申請のノウハウが学べます。また、当然のことながら、編集作業に参加した方は、元データをゲットできます。我々と一緒に編集作業を行い、皆様のノウハウをアップデートしませんか?

若手の建築士や普段の業務で確認申請を行うことが少ない方には、役に立つのではなのではないでしょうか?前回の黄色本改訂作業風景については、青森支部HPより青年委員会だより第123号をご覧ください。2010年12月に開催した定例会では、市役所の中堤さんを中心に建築住宅センターの越後さん、松山さんより、それぞれが担当した箇所をチェックして頂いた上で、市役所と住宅センターとの見解の相違を市役所の建築主事に判断して頂くと言った内容で進めていました。前回は、参加者がそれなりに多くいたため、本格的に改訂作業を開始してから半年程でチェック段階まで辿り着きましたが、今回は定例会の参加状況を考えると難しい状況です。若手の建築士の皆さん!!確実にスキルアップにつながりますし、編集長松野を始め、前回の改訂作業に参加したメンバーが全力でフォローしますので、改訂作業に参加してみませんか?以上、黄色本改訂作業に向けてのご案内でした。

新型コロナウイルスの影響により、支部總會の中止が決まりました。青年委員会の定例会も当面の間中止せざるを得ません。ネタが無い中、青年委員会だよりも当面の間休止になることが想定されます。世の中の状況を見ながら考えて行かなければなりません。まずは、黄色本改訂に向けた準備として、人手不足解消が急務です!いつになるかは分かりませんが、いつでも活動開始出来るよう青年委員一同準備して行きますので、多くの参加者をお待ちしております。参加を希望する方、スキルアップにつなげたい方は、以下よりFAXまたはメールで事務局までご連絡下さい。よろしくお願い致します。

「黄色本」改訂作業参加希望連絡

FAX017-723-7105 mail info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

会場及び日時未定(出席・欠席)
どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL